

# 第38回通常総会 議案書

開催日時 平成26年5月30日(金) 17:00～

開催場所 金沢エクセルホテル東急



## 石川県中小企業青年中央会

〒920-8203 金沢市鞍月2丁目20番地  
(石川県地場産業振興センター新館5F)  
TEL (076) 267-7711 FAX (076) 267-7720  
URL <http://www.icnet.or.jp>  
E-mail [seichu@icnet.or.jp](mailto:seichu@icnet.or.jp) (代表)

## 石川県中小企業青年中央会

## 平成25年度事業報告書

自 平成25年4月 1日  
至 平成26年3月31日

### I 庶務事項

#### 1. 会員の加入脱退状況

期首会員数	加入脱退状況		期末会員数
	加入	脱会	
63	1	3	61

(加入) 作造会

(脱会) 石川県鋳物工業協同組合青年部  
石川県ゴム入織物工業協同組合青年部  
尾張町商店街振興組合尾張町若手会

#### 2. 賛助会員の加入脱退状況

期首会員数	加入脱退状況		期末会員数
	加入	脱会	
0	—	—	0

#### 3. 通常総会、役員会及び監事会の開催

##### (1) 第37回通常総会

開催期日	開催場所	出席者数	内容等
25. 6. 7	金沢市	61人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度事業報告、貸借対照表、収支決算並びに剰余金処分(案)承認の件</li> <li>平成25年度事業計画(案)並びに収支予算(案)決定の件</li> <li>平成25年度経費の賦課並びに徴収方法決定の件</li> </ul>

##### (2) 役員会

開催期日	開催場所	内容等
25. 5. 10	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>第37回通常総会提出議案について</li> <li>通常総会役割分担及び運営について</li> </ul>
25. 7. 22		<ul style="list-style-type: none"> <li>本年度事業の実施について</li> <li>事業部会の実施時期について</li> </ul>
25. 10. 10		<ul style="list-style-type: none"> <li>本年度事業の実施について</li> <li>事業部会の実施時期について</li> </ul>
25. 12. 10		<ul style="list-style-type: none"> <li>本年度事業の進捗状況について</li> <li>全体研究会について</li> <li>地区別研究会について</li> </ul>
26. 2. 17		<ul style="list-style-type: none"> <li>本年度事業の実施状況について</li> <li>青年経営者等「全体研究会」について</li> </ul>

##### (3) 監事会

開催期日	開催場所	内容等
25. 5. 10	金沢市	平成24年度会計監査

## II 事業の状況

### 1. 青年部講習会（青年中央会「人材養成塾・Fight!」）

開催期日	開催場所	内 容 等	出席者数
25. 9. 3	金沢市	テーマ「北陸新幹線開業講座」 石川県新幹線・交通対策監室 課参事 北村 裕一 氏 株式会社エイツオー 代表取締役 加茂谷 慎治 氏	22 人

### 2. 全体研究会

開催期日	開催場所	内 容 等	出席者数
26. 3. 7	金沢市	・講演会「“伝わる”～実践：心に響くアプローチ～」 ・交流ディスカッション「自己紹介を通じて、伝わる話し方について」 WORDROBE 代表 小西 敦子 氏	69 人

### 3. 地区別研究会

開催期日	開催場所	内 容 等	出席者数
26. 2. 8	七尾市	テーマ「世界農業遺産・白米千枚田のピンチからチャンスへ」 輪島市交流政策部 企画課長 山下 博之 氏	28 人

### 4. 組合青年部強化支援事業

#### （1）青年経営者能力強化事業

組 合 名 等	開催期日	開催場所	内 容 等
金沢市商店街連盟青年部	25. 6. 11	金沢市	商店街が地域のコミュニケーションの核になるために
富来町商業近代化協同組合アスク青年部	25. 6. 21	志賀町	中小企業の事業承継について
山中木製漆器協同組合青年部	25. 7. 6 ～7	島根県	他産地の伝統工芸品の製造方法を学ぶ
香林坊商店街振興組合青年部	25. 7. 9	東京都	商店街の看板の彩りと外国人観光客の対応について
小松鉄工機器協同組合青年部会	25. 7. 12	小松市	次代のリーダー大変身プロジェクト
能美機器協同組合青年部会	25. 8. 8	能美市	アイデアがサクサク出る会議のやり方
輪島市商店街連盟協同組合青年部	25. 9. 10	輪島市	フェイスブックとブログの個店での活用の仕方
石川県鉄骨工業同組合青年部会	25. 9. 6	愛知県	新材料の施工方法及び管理方法について
石川県事務機事務用品協同組合青年部	25. 9. 19	金沢市	老舗料亭の取組みから学ぶ新幹線開業を見据えた事業展開
協同組合金沢問屋センター青年部会	25. 9. 25	金沢市	商品紹介用写真の撮り方を学ぶ
石川県紙器工業組合青年部	25. 10. 7	金沢市	経営に活かせるコミュニケーションスタイルについて
レミット・グループ 青年社員同好会	25. 10. 24	金沢市	管理業務研修～トラブル事例と対応
石川県菓子工業組合青年部	25. 10. 30	金沢市	茶道に触れて、事業を見直そう
BA 石川フレッシュズステーション	25. 12. 9	金沢市	SNS を用いた青年部と親組合のコミュニケーションについて
石川県プラスチック成型加工工業協同組合青壮年部	26. 2. 1	金沢市	近代日本を支えた金沢の偉人たち
石川県電気工事工業組合青年部	26. 2. 5	金沢市	これだけは押さえておきたい決算書のポイント
石川県板金工業組合青年部	26. 2. 15	金沢市	太陽光発電システムの建築板金業向け施行勉強会

大野醤油醸造協業組合青年部むらさき会	26. 2. 23	金沢市	町屋や蔵を活かした地域の魅力発信講座
石川県プレス工業協同組合ジュニアクラブ	26. 3. 7	金沢市	これからの管理者育成のポイント

## (2) 青年部連携強化事業

### ① ビジネス交流会

開催期日	開催場所	内 容 等	出席者数
25. 6. 7	金沢市	第 37 回通常総会後の交流会	54 人
26. 2. 8	金沢市	地区別研究会後の交流会	28 人
26. 3. 7	金沢市	青年経営者等全体研究会後の交流会	63 人

### ② 組合青年部代表者会議

開催期日	開催場所	内 容 等	出席者数
25. 11. 21	小松市 加賀市	青年部等訪問会 「新たな展開で進化する青年部や企業活動を見よう！」 ・石川県製麺工業協同組合 ・石川県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部加賀支部 ・石川県木材青壮年会	15 人

## 5. 情報化事業

石川県中小企業団体中央会ホームページ、中央会フェイスブックページ内にて情報を随時提供

- ・ホームページ : <http://www.icnet.or.jp>
- ・フェイスブックページ : <http://www.facebook.com/icnet.ishikawa>

## 6. 調査研究事業

### (1) 会員調査

調査期日	内 容 等
25. 4. 1	会員名簿作成調査 (61 青年部)

### (2) 情報提供

提供月	内 容 等	配布先
25. 6 月	中央会会報 発信しよう石川のプラント、地域の魅力 等	会員組合青年部
25. 7 月	中央会会報 第 37 回青年中央会通常総会を開催 等	会員組合青年部
25. 11 月	中央会会報 「人材養成塾・Fight!」を開催 等	会員組合青年部
26. 1 月	中央会会報 組合青年部全国講習会 (三重県) へ参加 等	会員組合青年部
26. 3 月	中央会会報 平成 25 年度中小企業労働事情実態調査結果報告 等	会員組合青年部

## 7. 組織化推進事業

開催期日	開催場所	対 象 等
26. 2. 4	金沢市	石川県電器商業組合
26. 2. 8	七尾市	七尾市地域おこし協力隊
26. 2. 8	七尾市	能登ふぐ事業協同組合
26. 3. 7	金沢市	金沢弁護士会

## 8. 福利厚生事業

### (1) 会員交流「卯辰山交流ウォーキング」

開催期日	開催場所	参加者数
26. 3. 15	卯辰山周辺、和おんの湯	21人

## 9. 組合青年部記念大会等事業

開催期日	対象等	内容等
25. 8. 22	協同組合金沢問屋センター青年部会	青年部創立40周年記念式典

## III 会議等への出席・派遣

### 1. 会員関係

開催期日	開催場所	内容等	出席者数
25. 4. 27	金沢市	石川県木材青壮年会 通常総会	2人
25. 6. 5	金沢市	石川菓業青年会 通常総会	2人
25. 8. 22	金沢市	協同組合金沢問屋センター青年部会 青年部創立40周年記念式典	1人

### 2. 全国中小企業青年中央会関係

#### (1) 通常総会

開催期日	開催場所	内容等	出席者数
25. 6. 28	愛媛県	◇通常総会 ・平成24年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書及び剰余金処分案について ・平成25年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・平成25年度会費の額及びその徴収方法(案)について ・会則の一部改正(案)について	4人

#### (2) 全国代表者会議

開催期日	開催場所	内容等	出席者数
25. 6. 28	愛媛県	・ディスカッション方式による全體會議	4人

#### (3) 組合青年部全国講習会

開催期日	開催場所	内容等	出席者数
25. 11. 8	三重県	◇講演 ・テーマ「特色経営のあゆみ」 ・井村屋株式会社 代表取締役会長 浅田 剛夫 氏  ◇ワールドカフェ方式ディスカッション(参加者全員による)	5人

### 3. 東海北陸ブロック青年中央会関係

#### (1) 通常総会

開催期日	開催場所	内容等	出席者数
25. 6. 29	愛媛県	・平成24年度事業報告書、収支決算書承認の件 ・平成25年度事業計画(案)、収支予算(案)承認の件 ・会費の額及び徴収方法決定の件 ・役員改選の件 ・全国中小企業青年中央会役員選出の件	4人

(2) ブロック研修会

開催期日	開催場所	内 容 等	出席者数
25. 11. 8	三重県	◇講 演 ・テーマ「特色経営のあゆみ」 ・井村屋株式会社 代表取締役会長 浅田 剛夫 氏  ◇ワールト <sup>®</sup> カフェ方式ディスカッション	4 人

4. 隣県青年中央会関係

(1) 富山県青年中央会富山県大会

開催期日	開催場所	内 容 等	出席者数
25. 11. 29	富山県	・テーマ 成果を上げるためのコミュニケーション ワイゴ <sup>®</sup> ラスマイント <sup>®</sup> 代表 金光 サイ 氏	1 人



## 平成25年度収支決算書

自 平成25年4月 1日

至 平成26年3月31日

### I 収入の部

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1. 会費収入	1,464,000	@24,000円×61会員
2. 特別会費収入	457,370	総会、全体研究会
3. 特定費用準備金繰入	50,000	組合青年部記念大会事業費
4. 中央会補助金収入	1,750,926	
5. 雑収入	65,101	預金利息、お祝い金等
6. 前期繰越金	188,430	
合 計	3,975,827	

### II. 支出の部

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1. 青年部講習会費	53,274	1回(金沢市)
3. 全体研究会費	733,000	1回(金沢市)
4. 地区別研究会費	65,990	1回(七尾市)
5. 青年経営者能力強化事業費	807,653	19青年部等、延べ19回
6. 青年部連携強化事業費	502,774	ビジネ交流会開催、全青中、ブロック等事業等への参加
7. 情報化事業費	0	
8. 調査研究事業費	0	
9. 組織化推進事業費	0	
10. 福利厚生事業費	71,451	卯辰山交流ウォーキング
11. 組合青年部記念大会等事業費	50,000	1青年部
12. 事業推進費	26,000	
13. 総会費	629,839	1回(金沢市)
14. 役員会費	65,710	5回(金沢市)
15. 組合青年部代表者会議費	83,602	1回(小松市、加賀市)
16. 旅費・通信費	40,000	通信費等
17. 事務経費	20,000	祝金、慶弔費等
18. 負担金	100,000	全青中、東海北陸ブロック青中等
19. 周年事業積立金	200,000	
20. 組合青年部記念大会等準備金	100,000	
21. 雑 費	5,775	振込手数料等
22. 当期剰余金	420,759	
合 計	3,975,827	

## 剰 余 金 処 分 (案)

当期剰余金420,759円を次のとおり処分する。

- ・ 420,759円全額を次年度に繰り越すものとする。

# 監 査 報 告 書

平成26年5月12日石川県中小企業青年中央会会長より提出された平成25年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び剰余金処分（案）の各項目について監査したところ、その内容は適正なものと認めます。

平成26年5月12日

石川県中小企業青年中央会

監 事      徳   田   謙   一      ⑩

監 事      岡   本   哲   弥      ⑩

## 平成26年度事業計画書（案）

自 平成26年4月 1日  
至 平成27年3月31日

### I. 事業計画の概要

#### 1. 通常総会、役員会、組合青年部代表者会議の開催

本会事業の推進と円滑な運営を図るため開催する。

- (1) 通常総会
- (2) 役員会
- (3) 組合青年部代表者会議 1回（能登地区）

#### 2. 実施事業

- (1) 青年部講習会（青年中央会「人材養成塾・Fight!」）
  - ・ 中小企業及び組合の発展に寄与するため、青年経営者及び後継者の資質向上を図るため講習会を開催する。
    - イ. 講習会（人材養成塾開催） 1回
- (2) 中小企業組合等後継者養成事業
  - ・ 組合や業界の後継者育成が迫られている組合に対して、研究会の開催、また、専門家の派遣を実施し、組合等に必要とされる高度な人材の育成を図るため開催する。
    - イ. 全体研究会 1回
    - ロ. 地区別研究会 1回（加賀地区）
- (3) 組合青年部強化支援事業
  - ① 青年経営者能力強化事業
    - ・ 各青年部の実態について必要の都度種々調査を行い、組合青年経営者の更なる資質の向上と経営能力の開発、ビジネス交流の活発化及び新たなコラボレーションの創出を図ることを目的に研究会等を開催する。
    - ・ 新製(商)品開発を目的とした各種勉強会。
  - ② 青年部連携強化事業
    - ・ 各青年部間の交流を促進し、相互が抱えている業界の問題点や経験等について意見交換を行い、その問題解決を図ることを目的に、グループ懇談会や企業訪問会等を開催する。その結果によっては、連携強化を図り、新分野進出新製品開発等の研究会を開催する。また、先進地視察や他県青年部との交流を促進する。
- (4) 情報化事業
  - ・ 会員の情報共有及び多様なニーズに対応するために中央会 Web ページやフェイスブックページを活用し積極的な情報の発信を行う。
- (5) 調査研究事業
  - ・ 会員相互の連携を深めるため会員並びに構成員等の調査を行う。
  - ・ 会員相互の情報交換及び情報共有を行うとともに、県中央会、その他関係機関から情報収集を行い、会員及び会員企業に、より一層の情報の提供と情報共有のための環境整備を行う。
- (6) 組織化推進事業
  - ・ 青年部未組織組合に対して、組合組織における青年部活動の重要性を啓蒙し、組織化を働きかけるとともに、本会未加入の青年部に対して加入の促進を図る。

- (7) 福利厚生事業
  - ・会員の福利厚生及び連携を図るため各種事業を開催する。
  - イ. レクリエーション事業 1回
  - ロ. 親睦交流事業
- (8) 全国青年中央会開催事業 (参加)
  - イ. 通常総会 宮崎県
  - ロ. 全国代表者会議 宮崎県
  - ハ. 全国講習会 福井県
- (9) 東海北陸ブロック青年中央会開催事業 (参加)
  - イ. 通常総会 愛知県
  - ロ. ブロック研修会 富山県
- (10) その他の事業
  - イ. 会員事業への協力・参加
  - ロ. 各県青年中央会及び青年部との交流・懇談等
  - ハ. その他

## 平成26年度収支予算書（案）

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

### I 収入の部

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1. 会費収入	1,464,000	@24,000×61青年部
2. 特別会費収入	500,000	参加費等
3. 特定費用準備金繰入	100,000	2組合青年部等
4. 中央会補助金収入	1,750,000	
5. 雑収入	10,000	
6. 前期繰越金	420,759	
合 計	4,244,759	

### II 支出の部

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1. 青年部講習会費	50,000	人材養成塾・1回
2. 全体研究会費	700,000	1回
3. 地区別研究会費	100,000	1回（加賀地区）
4. 青年経営者能力強化事業費	750,000	15組合青年部等
5. 青年部連携強化事業費	750,000	ビジネス交流会開催、全青中事業等への参加
6. 情報化事業費	2,000	
7. 調査研究事業費	2,000	
8. 組織化推進事業費	2,000	
9. 福利厚生事業費	150,000	レクリエーション事業等
10. 組合青年部記念大会等事業費	100,000	2組合青年部等
11. 事業推進費	50,000	
12. 総会費	750,000	1回
13. 役員会費	50,000	
14. 組合青年部代表者会議費	150,000	1回（能登地区）
15. 旅費・通信費	50,000	
16. 事務経費	50,000	
17. 負担金	100,000	全青中、東海北陸ブロック青中
18. 周年事業積立金	200,000	
19. 組合青年部記念大会等準備金	100,000	
20. 雑 費	10,000	
21. 予備費	128,759	
合 計	4,244,759	

## 平成26年度経費の賦課並びに徴収方法

- |          |            |         |
|----------|------------|---------|
| 1. 賦課の基準 | 1 青年部当り年額  | 24,000円 |
|          | 1 賛助会員当り年額 | 20,000円 |

### 2. 徴収方法及び時期

年1回徴収するものとし、本会の発行する請求書により7月末日までに納入するものとする。

第4号議案 役員改選の件